

オオバコ科

コキクモ

Limnophila indica (L.) Druce

兵庫県ランク… A

環境省ランク… VU

■ 県内分布

東播磨

■ 国内分布

本州(関東、中国)

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

近年になって確認され2010年版で追加された種であるが、現状は確認できていない。

■ 保護上の留意点

生育地である湿地環境等の保全が重要である。

■ 種の概要

沼等の水中に生える多年草。茎は水中で多くの枝にわかれ、無毛で、長さ10-70cmになり、先の方5-10cmが水上に直立し、やや密に腺点と腺毛がある。葉は6-10枚が輪生し、無毛、水中葉は多くの糸状の裂片に裂け、長さ7-30mm、水上葉は卵形または披針形で、長さ5-17mm、幅0.5-5mm、羽状深裂するか、とがった鋸歯がある。8-10月、水上葉の腋に1花をつける。花柄は0.5-1cmで、腺点と腺毛が散生する。萼は筒形で、長さ4-5mm、幅2mm、小さな腺点が散生し、先は5裂し、裂片は卵形または披針形で先はとがり、長さ1.5-2mm。萼の基部に小苞がないか、1mm以下のごく小さい2枚の小苞がある。花冠は白色または淡紅紫色で、長さ7-11mm。